



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL.(075)231-4388



7
NO. 377
2011年7月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 主題 “Audere est Facere-To dare is to do”
「とにかくやろう-成せばなる」

アジア会長 主題 “Audere est Facere-To dare is to do”
「とにかくやろう-成せばなる」

スローガン “Mission with Faith” 「信念をもって使命をはたそう」

西日本区理事 浅岡徹夫 (近江八幡クラブ)

主題 “Contribute to the Community through Active Services
with Love” 「ワイズ原点、愛と奉仕で社会に貢献」

副題 “Change Ourselves and Take Actions toward Our Loft”

西日本区強調月間

K I C K - O F F E M C - C

意識をもって活動に参加しよう。自己の成長と共に
クラブの求心力を高めよう！ 大岩英人EMC事業主任

今月の聖句

「神の言われることはすべて清い。身を寄せればそれは盾となる。」

箴言第30章5節

第32代

会長標語

Let's try !

～ウエストの未来をみんなの手で～

会 長 島田 博司

副会長 市橋 清太郎

書 記 藤居 一彦・中原 一晃

会 計 加藤 秀行

「さあいよいよ第32期が船出しました」 会長 島田 博司

思えばちょうど桂会長期の引き継ぎ例会にて入会させていただき今年でちょうど8年という月日が流れたのです。入会時には右も左もわからず、諸先輩方に親切にそして



心やすく接していただきついにこの日を迎えたわけですが、今期は私自信初心に返り、今まで参加できなかったことや出来なかったことなどに積極的に『トライ！』していこうと思っています。そして他クラブの会長さんや、京都部の役員さんと接することでワイズメンズクラブのことをより一層理解し、クラブの本質を認識することによってウエストクラブでの活動に活かしていきたいと思ひます。

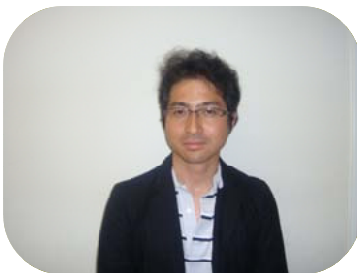
地域奉仕活動としてウエストクラブが継続して取り組ん

でおります「京都西山竹林再生事業」も安平会長期ではクラブ皆様のご協力のもと、着々と地盤固めが進んでおりますが、私の期では一歩踏み出し、西山竹林近辺の地域の方々との交流やイベントとをリンクさせて、しいてはEMC活動につなげていければと考えています。それにはまだまだやらなくてはいけないことがたくさんありますが、「Let's try !」の精神で取り組みればと思ひております。今、日本は東日本大震災の災害から立ち直るべく様々な復興事業が行われています。こんな時私たち奉仕クラブは被災地のみなさんに対して何ができるのか？今何をしなければいけないのかを1年を通して長期的に考える場を増やし活動していこうと思っています。最後に、安平直前会長の活動テーマにもありましたように、「強く」「熱く」「楽しく」魅力あるクラブづくりという想いを今期も引き継ぎ、ウエストの未来をみんなの手でつくりあげていきたいと考えています。ウエストクラブの皆様一年間どうぞよろしくお願いいたします。

メンバー数		第一例会		第二例会		ニコニコ		ファンド						
会 員	24名	メ	ン	18名	メ	ン	23名	前月繰越	0円	ポ	テ	ト	0円	
功労会員	1名	メ	ネット	1名	メ	ネット	4名	第一例会	0円	水	ナ	ス	0円	
広義会員	0名	コ	メット	0名	コ	メット	0名	第二例会	23,000円	み	か	ん	0円	
特別メ	1名	ゲ	ス ト	0名	ゲ	ス ト	0名			リ	ン	ゴ	0円	
			ビジター	0名		ビジター	1名			サ	ク	ラン	ホ	0円
										ダ	ン	ス	0円	
										ラーメン・カレー	み	そ	0円	
合 計	26名	合 計	19名	合 計	28名	累 計	23,000円	合 計				0円		

島田期 三役・委員長 所信表明

副会長 市橋 清太郎



これまで三役を勤めさせて頂いたことがありますが、副会長は重みの違いを感じます。実務的な仕事は他の三役より少ないですが、島田会長からは会長が出席できない行事などには「会長代行」として参加して欲しいとご要望を頂いています。会長をしっかりサポートしつつ、次期、その会長の仕事を自分がしなければならいという自覚を持って、1年間挑みたいと思っています。

書記 中原 一晃

今年は内部書記を仰せつかりました。今できる事は今やる。をモットーにさせて頂きます。口うるさい女房役に徹してサポートしますが、それ以上に皆さんの、盛り上げが必要です。何をやるにも、一工夫を盛り込むようにしたいと思っています。少しでも前進、マンネリ打破で一年よろしくお願いします。



書記 藤井 一彦



昨年に引き続き、またまた書記の大役を仰せつかりました。昨年同様、私は主に外部関連を引き受けるという事で、内部関連は中原書記が受け持ってくれます。

内部書記は情報の処理量も多くて忙しいので、中原書記の邪魔をしないようにボチボチやりますわ（笑）でも島田会長のやる気満々のパワーは、期が始まる前からビンビン伝わってきていますので、気を引き締めて付いて行きますね！一年間宜しくお願い致します！

会計 加藤 秀行

ウエストクラブに入会して早2年半になりました島田直前会長に次期の会計を依頼され簡単に引き受けてしまいましたが後々、立山会計に大変やでと言われ多少動揺しましたが、やって



やれないことはないと思い、淡々と役割を果たして行こうと今は考えております。さて来期の会計方針としましては各事業委員長に年間の事業予算を全額渡して全事業が終了次第領収書と共に残額を返金して戴く又は追加分の場合は請求して戴く方針で実行しますので各事業委員長の責任でよろしくお願いいたします。

メネット連絡員 鈴木 けいこ



今期メネット連絡員を務めさせて頂くことになりました。23年という歴史あるメネット会ではありますが、最近の諸般の事情で今は少人数になっておりますがメンの活動の手助けができますよう、メネット会は続けていきたと想っております。京都部メネット主査の方針に沿った活動も参加してまいりたいと考えております。メネットさんも機会がありましたら参加して下さいることを期待しております。

連絡主事 久保田 展史

この度ウエストの連絡主事をさせていただきます久保田展史です。職務がら（野外活動や体育活動、リトリートセンターを担当しているため）夏休みや冬・春休みのころにはキャンプなどがあり、例会出席ままならない時があると



と思いますがお許しください。京都YMCAに入職してから伏見、長岡地域での働き、四条センター、三条本館でのウェルネス事業と、おもに青少年育成と健康教育の分野での仕事や国際教育の分野で働いてまいりました。現在力を入れているのは青年指導者の育成と、学校教育との連携、病児支援などです。特に病児支援は年々医療者との信頼関係が強まり、活発なYMCA運動になっています。また大きな災害も起こり、将来を背負う青少年の育成は今後の日本のために大切な役割です。愛を持って共に支え合える暖かな社会づくりのために、YMCAとワイズメンがこれからもこの課題に向けてともに手を携えて奉仕の業が出来るように、そのためのつなぎ役になればと考えています。どうぞこれからよろしくお願いいたします。

地域奉仕・環境委員長 岩本 伸介

この度、地域奉仕委員長に、ならさせていただきます岩本です。なにぶん初めての委員長なので、アタフタとするとは、思いますがご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



前委員長の市橋ワイズに負けたくないよう頑張っていきたい

のと、何か一つだけでも、新しい事、もしくは変化をしていく事を心がけて、頑張ってくださいますので皆様のご協力のほど、お願い致します。

Yサ委員長 安平 知史



島田期としては、様々なYサ事業に加え、東日本大震災に関連したYMCAの震災支援活動のサポートが大きな活動となってくるような気が致します。また今までにウエストがサ

ポートしていないYMCAの素晴らしい事業なども沢山有り、島田会長はじめ三役と相談し新たにチャレンジできる事業も模索していきたいと思います。それから参加者について土日にYサ事業が多い中、参加されるメンバーも決まってきております。一人でも多くのメンバーと一緒にYMCAサポートを！をテーマにALLウエスト体制でサポートできるようなスタイルを目指したいと思います。

ワイズの本質であるYサ活動！積極的に取り組みます！みなさん！1年間、ご協力を宜しくお願い致します。

EMC委員長 金澤 典子

委員長を仰せつかって2回目です。前期では安田ワイズ・羽賀ワイズ（残念な退会ですが・・・）

と入会をしていただいたのでEMC委員長に任命でしょうか。あまり期



待には添えないかもしれませんが、出来るだけ広報をし、ワイズを知ってもらい、ウエストを知ってもらう事を目標に頑張ります。そのうえでEMC活動も頑張っていければと思います。ドライバー委員会の皆様と協力して今期1年間頑張りますので、よろしくお願い致します。

ドライバー委員長 立山 隆一



今期ドライバー委員長として島田会長を支える事になりました。クラブに入会してからドライバーを一度も経験したことも無く少し不安ではあります。

しかし、島田会長の熱い想いをドライバー委員長としてひとつでも多く実現できるように委員のメンバーと力を合わせ今期頑張りたいと思います。

皆さん今期一年よろしくお願い致します。

ファンド委員長 河合 久美子

入会以来、初めてファンド委員会に配属となり、委員長を務めさせていただきました。どのように動いていけばよいか未知



の世界ですが、島田会長、藤居担当三役、中村委員の助言を得ながら進めていきたいと思っています。今期は、じゃがいも・みかん等既存商品の販売強化や、新たな商品の企画・開発を柱としつつ、クラブにおけるファンドの必要性につき、メンバーに更なる理解を深めていただくための活動も行っていきたいと思っています。ご協力の程、何卒よろしくお願い致します。

ブリテン・広報委員長 岩本 敬子



簡単に引き受けたものの、どうなるのか？不安が最初によりました。ブリテンでは、原稿集めが私で、校正は角谷ワイズ。広報は中原書記にお任せにならないように、努力します。名ば

かりの委員長となりそうですが、頑張ってみます。まずは、ゲストメンバーからの、協力が必要です。1年間どうぞよろしくお願い致します。

交流IBC/DBC委員長 桂 厚子

すぐ8月に、台湾行きが決まっている中、交流委員長をお引き受けしました。森田ワイズと草野ワイズと一緒に、語学もリーダー統率も何の心配もなく、私はその下で細々と働く決意です。



クラブのメンバーの交流を中から外へと繋いでいきたいと思っています。



西日本区大会懇親会

地域奉仕・環境委員 松本 忠正



ウエスティン都ホテル京都にて大会が行われた。キャピタルクラブのホストで西日本各地より総勢950名の友の参加を得て、午後7時仁科理事の歌舞伎調の口上で華々しく宴会が始まった。長浜クラブの次回大会のアピールや和太鼓の演奏で活気あふれる雰囲気の中、旧知の友や顔見知りの友、又新しくヘキサゴン締結を交わした熊本西クラブのメンバーの人達との友情を深める事の出来た楽しい宴であった。

竹林ワーク

地域奉仕・環境委員 大西 光子

ひさしぶりに竹林を訪れると、生い茂った雑草がワーツと歓迎してくれました。その上に藪蚊の大群も大歓迎！まずは、蚊取り線香班、雑草撲滅班、竹林整備班、に分かれて作業開始です。それぞれがワークに汗をながしました。

広場から下まで竹林の崖道には、いつのまにかブロックが置かれ、下の窪地にも、ドンド用のブロック囲いが出来ているでは有りませんか？



まるで、竹林の精・・・いやいや竹わらし？竹林小僧？竹翁！なんともうれしいこと！これまでの作業だけでは捗らないと、他の日に厚い思いでワークしてこられたメンバーに感謝しております。今日は竹林のブロックには、セメントが流され、補強され、使いやすく竹林小道が整備されました。

最後の最後、チェーンソーが悲鳴を上げ、ダウンしてしまいました。ごめんなさい。酷使してしまいました。

（私たちのお助けマンでした。）ナム！合掌。
まだまだ、整備して行く必要があります、どなたでもいい汗ながしに気軽にお越しください。お待ちしております。

新旧合同役員会と熊本にしクラブ交流会報告

Yサ委員 野田 泰伸

6月9日（木）安平会長期と次期島田会長期合同の新旧合同役員会が開催されました。その時点では、まだペンタゴン締結クラブの熊本にしクラブのメンバー3名、西日本区Yサ・ユース事業主任の亀浦ワイズ、チャーターメンバーの木本ワイズと中西ワイズが参加されました。野田書記の司会でいつもとは違う緊張感のある雰囲気

役員会が始まり今期の締めくくりと、次期中原書記の司会で来期の予定の審議も程なく終了しました。

亀浦ワイズは終始役員会の様子をビデオに録画されており、九州の自クラブへ持ち帰り参考にされると聞いて、クラブを活性化される熱い思いを感じました。西日本区大会を利用して、他クラブの役員会に若いメンバー同行で出席するという熱心さはウエストクラブのメンバーも見習いたいことだと思いました。

役員会終了後は、木屋町三条のイタリアンROSSOで懇親会を開催しました。熊本にしクラブチャーターメンバーでワイズ歴3年の若いメンバーお二人と同席でした。お二人とも、ワイズメンズクラブのこと、そして他クラブの事にも興味をもち、ワイズダムの発展に貢献したいという思いを、語られておりました。

そしてお酒の飲みっぷりも、さすが九州男児、普段から焼酎で鍛えられている様子でした。



新しくできたクラブは、活動やワイズを学ぶことに対して非常に積極的に取り組んでおられます。ウエストクラブは30周年という節目を迎え、未来のウエストへという思いで記念式典を開催して多くの賛同を得ることができました。今まさにそのことを実践して、新たな展開を考えなければなりません。この度ヘキサゴンを締結することが出来ましたが、各クラブとの交流を密にして、お互い刺激しあうことがクラブの活性化につながるのではないかと思います。京都部にはどんどんメンバーを増やされているクラブがあります。何か良い方法があると思いますので、ウエストクラブも真剣に取り組みましょう。

ヘキサゴン親睦交流会

EMC・ドライバー委員 安田 繁治

西日本大会は、盛大に滞りなく閉会し、その後、会場を南禅寺横の「八千代」（京料理と湯豆腐）に移し、南禅寺を散策後（地方の方々をメインに）、桂ワイズの司会（急遽島田ワイズ欠席のため）でヘキサゴン親睦交流会が開催されました。

初めに安平会長の挨拶ののち、会長会議や締結式及びDB Cヘキサゴンの趣旨等の報告・説明がありました。

そして神谷会長（東京西）の乾杯の音頭で交流会が始まり、暫くの歓談後各クラブのメンバー紹介がありました。

①熊本西 6名（水元会長より紹介、また大会のブリーチン賞も受賞されました）今回初参加の熊本ヤング1名（山部氏）も参加②広島西6名（山野会長）③神戸西4名（野口会長）④大阪西13名（湯浅会長）⑤東京西5名（神谷会長）⑥東京ひがし2名（鈴木会長）⑦京都ウエスト20名（安平会長）の順で終り。途中で 東京ひが

しミツナガ氏より、東日本大震災の現状報告、今後のボランティア活動の取組み方、全国から集まっている義援金・見舞金の使い方にも説明がありました。最後に森田理事より、ヘキサゴン親睦交流会の趣意説明と協議会の連絡があり、また、結束の証しとして何か記念になる物の製作の提案がありました。そして閉会后、全員で記念写真を撮影し、時間の余裕のある方は疏水博物館にいかれました。

最後に私の感想になりますが、初めはこの西日本大会にこんなに大勢の方が参加されるとは想像が付きませんでした。とにかくアップレと感動でした、また皆様（ウエストのメンバー）の交流ぶりにもビックリしました。これがワイズメンズクラブなんだと再認識すると共に、早く私もテーブルに居られない位のワイズメンになりたいと実感する次第でした。

東日本大震災救援、復興街頭募金 EMC・ドライバー委員 牧野 万里子

6月4日（日）京都YMCA活動委員会の主催で東日本大震災救援、復興募金の街頭募金が行われました。ウエストクラブからは7名、京都部各クラブ部各クラブから約50名のメンバー、メネットが集まりました。募金場所は三条大橋、三条河原町、四条河原町、京都YMCA前の4箇所、ウエストクラブは、京都クラブ、パレスクラブと一緒に四条河原町



で募金を行いました。皆で大きな声を出して役2時間募金を呼びかけ、多くの方の善意で役25,000円の募金が集まりました。4箇所合計の募金額は69,733円でした。

震災から約3カ月が過ぎましたが、被災地ではまだ多くの方が困難な生活を強いられています。被災地の復興についてはまだまだ長期的な支援が必要となるでしょう。今後とも各クラブとYMCAが協力し合って継続した支援活動を続けていくことを考えていきたいと思います。参加の皆様、お疲れ様でした。

第14回西日本区大会 当日報告 ファンド委員 中村 豊

およそ10年前に我々ウエストが20周年記念事業として、西日本区大会をホストすることになり、今回と同じホテル、同じ受付のプロムナード、同じ大広間（瑞穂の間）などを使ったことが懐かしく思い返されたのは、私だけではないと思います。初日は恒例のバナーセレモニーに先立って、3/11を偲んで黙祷です。まことに話すも涙、聞くも涙のつらい悲しい出来事がどれ程沢山あるのか、想像もつきません。バナーセレモ

ニーの仕上げに、全部のバナーが会場両サイドの壁に吊り上げられる場面は、今大会を盛り上げるのに大きな力になりましたね。因みに我々がホスト



のときには、前もってバナーを預って同様に会場の両サイトに掲揚したものでした。私がその係りであった覚えがあります。定石通りにプログラムは進み、部長報告 主任報告へ。これに付随して各部門の最優秀クラブ表彰も発表されていきます。ただここで各表彰の事由をつぶさに発表して欲しかったかな。各役員の発表内容の可視化に向けて、中原ワイズが自らの役目の絡みもあって、陰で奮闘された由、これも立派な表彰の対象じゃないですかね。

夕方からはお楽しみの懇親会。会場の見取り図を下に計算すると、丸テーブルが99卓、1卓10人として約1000人が一斉に食事をするという圧倒的な規模の宴会となり、



ワイズの力を見せつけられます。宴会の冒頭、会場が暗転して太鼓の大音響の後、区的首脳部の揃い踏み。羽織・袴の勢揃いが立派な故に、理事の挨拶。口上もこれに合わせて、例えば歌舞伎風に「隅から隅まで、ズズズイーとー」

ぐらいの演出があっても良かったかな。DBC、IBCの締結式が早朝より行われ、我々ウエストも加わるヘキサゴン他の紹介から

2日目が始まります。引き続き新しく設立されたクラブの紹介もあり、そのクラブの会長が言うには、「短期間に瘦せるには新しいクラブを作ることですよ」のコメントに会場爆笑でありました。この日の目玉行事は旧新理事の引継ぎ式です。これには我々ウエストの大先達、森田ワイズ夫妻が立会人として式を仕切るのが毎回の恒例となっていて、ワイズの世界では最も厳粛な儀式なのでしょう。お二人はしっかりとその役目を果たされています。予定時刻よりも大分早めにプログラムが終了し、我々はヘキサゴンの交流、親睦会の為近くの南禅寺散策や、昼食会へと流れました。



引継例会

ブリテン・広報委員 角谷 多喜治

6月18日（土）京都国際ホテルにて6月引継例会が行われました。当日の総合司会を私、角谷が務めさせて頂き、緊張感漂う中開会致しました。1年間見事なリーダーシップを発揮しました安平会長を称える雰囲気と笑顔が会場内に溢れ、とても良い引継例会であったと思います。第1部の会長引継式では「1年間を終えた安堵の表情」と「島田新会長への期待の表情」を浮かべながら厳粛に執り行われました。島田新会長の所信表明及び新三役並びに各委員長の紹介では、安平期に「勝るとも劣らない」顔触れが並び、島田期への期待感が募ります。第2部では島田新会長を中心として企画されました「セレモニアトラクション」も安平会長ご子息のビデオレター編・ダンスレッスン編・奥さまとのチークダンス編と会場内が沸きに沸く内容でした。そして安平会長への「感謝の言葉」ではメンバー1人1人が「感謝・想い・思い出等」を伝え、本当に感謝の気持ちを表現していたと感じ、また安平会長の偉大な存在をあらためて感じました。

《ウエストクラブ表彰》

- ・「ウエスト大賞」金澤典子ワイズ、
- ・「Yキチ賞」岩本伸介ワイズ、
- ・「新人賞」安田繁治ワイズ、
- ・「ちょっと怖い ウエストの母賞」鈴木特別メネット
- ・「竹林ワーク おしどり夫婦賞」大西ご夫妻
- ・「CSリーダーシップ賞」市橋ワイズ
- ・「モーレッツ巻き返し賞」塚本ワイズ

Hexagon締結親睦交流会開かる

交流・IBC/DBC委員 森田 恵三

6月12日大会2日目の劈頭、会場舞台上に今回加盟なった広島西のほか5クラブ会長がHexagonDBC締結書を掲げて勢揃い。2年前、熊本大会で話題を呼んだPentagonに引きつづき、今度は六角形のHexagonとして披露され満場の拍手をもって祝福されました。

12時にホテルを出発したHexagonの一行は、親睦交流会場の「八千代」に一旦荷物を預けてから、南禅寺本堂参拝と水路閣見学を済ませました。

親睦交流会はバラ席として、いつも乍らの軽妙な桂ワイズの司会で開幕。安平会長の歓迎挨拶、神谷会長の乾杯音頭で賑やかに進行。南禅寺名物湯豆腐料理に舌鼓を打ち乍ら、各クラブ会長からの個性溢れるメンバー紹介には爆笑の連続。成瀬会長から共同出版のアピール、森田ワイズからは今後の交流深耕の意識強化のため、Hexagonループタイ製作の提案がありました。

東京ひがしの鈴木・光永ワイズ、熊本ヤングの山部ワイズも参加していただき総勢55名という盛況の交流会は、湯浅会長が兄弟間の絆を強く長く願っての閉会挨拶、

岩本悟ワイズの元気溢れるオリジナルパフォーマンス“スバラシィー！”で閉幕、記念撮影へと移りました。散会後は希望者を疏水博物館へと案内しました。



7月 Happy Birthday

野田泰伸：牧野万里子：金澤典子
藤居美幸メネット：岩本清



7月 Happy Anniversary

角谷 多喜治・雅子

2011年7月スケジュール

7/3	日	サバエ開設 ワーク	8:40	佐波江 キャンプ場
7/5	火	三役会	19:00	京都三条 YMCA
7/7	木	オープン 役員会	19:00	京都三条 YMCA
7/9	土	竹林ワーク	9:00	長岡京市 竹林
7/21	木	キックオフ 例会	19:00	京都ロイヤル ホテル&スパ

2011年8月スケジュール

7/26	火	三役会	19:30	京都三条 YMCA
7/28	木	オープン 役員会	19:00	京都三条 YMCA
8/4～8/7	木～日	アジア大会	後報	台湾
8/20	土	竹林ワーク	9:00	長岡京市 竹林
8/21	日	平安徳義会 夏まつり	後報	平安徳義会
8/25	木	通常例会	19:00	京都ロイヤル ホテル&スパ

6月役員会議事録

司会：野田書記

《議案》

議案1 草野ワイズ、7月1日付けをもって、金沢クラブから京都ウエストクラブへ転会の件 承認

議案2 西日本区大会での参加メネットに対するクラブ補助5,000円の件 承認

《協議事項》

協議事項1 メネット会の今後活動について

鈴木特別メネット メネット会発足から約23年（当時の写真参照）。現状3名での活動。今後もメンの活動をサポートしていく。メネット例会をメンの例会として行いながらもメネットの参加を強化していく形を希望。

協議事項2 竹林ワークの現状の問題点と課題について
市橋ワイズ 竹林ワークは30周年記念事業であることを改めて踏まえ、これからのワークにあたり車の駐車スペースを整備する必要がある。但し長岡京市よりアスファルト・コンクリート・バラス等を使用した土壌改良は行わないよう指導を受けている。また上記指導内という前提での軽微土壌改良についても費用面（通常50万→島田ワイズ特別見積り25万）で問題あり。対処方法としては近隣の公民館等の駐車場を利用することを検討してはどうか？

看板の設置については費用面を考慮し、「手作り」でよいのでは？

協議事項3 大阪西クラブ成瀬ワイズ提案の出版物について
安平会長 「出版は良いが売れるのかどうか」 予算的な検討必要 クラブとしての率直は意見（無理があるのでは？）を伝える。交流会での話し合い必要。
森田ワイズ 問題点は原稿と資金。

《報告事項》

報告事項1 議事録作成者指名の件
書記 角谷ワイズ

報告事項2 5月役員会議事録承認の件
野田書記 承認

報告事項3 6月18日（土）引継例会について
島田ドライバー委員長 京都国際ホテルにて19時より開会。フォーマル衣装での開会予定。

報告事項4 5月22日（日）第7回かもがわチャリティーラン報告

河合Yサ委員長 当日は雨。中止決定後に天候は回復。

報告事項5 5月29日（日）ウエストダンスパーティー報告

塚本ファンド委員長 参加総数83名（うち外部参加79名でチラシでの参加約20名含む）。二次会も楽しく開催。ファンド総額は121,037円

報告事項6 5月24日（土）神戸西クラブ50周年記念例会報告

牧野直前会長 神戸三宮にて開会。

安平会長 「品」を感じる例会と感想、お礼状を受け取る。



報告事項7 ヘキサゴン締結式の内容について

安平会長 ウェスティンホテルにて開式。広島西クラブを含めてヘキサゴン。十勝から3名参加

報告事項8 6月5日（日）東日本大震災救援・復興街頭募金報告

藤井書記委員長 13時より。募金額は地震後と比べ少なめ。ウエスト単体では約1万2～3千円

安平会長 12クラブ参加で4箇所にて行う。募金総額は69,733円。長期的支援を行う。

報告事項9 6月12日（日）ヘキサゴン交流会について

島田ドライバー委員長 森田ワイズプログラム（南禅寺⇒疏水コース等）作成後島田ドライバー委員長が式次第作成

報告事項10 5月13日（金）震災ボランティア参加グループによる被災地現状報告会の報告

当日の参加は少なめ。被災地での現状は被災者との話しをする機会をつくることも難しい状況。

報告事項11各事業委員会報告

立山会計 西日本区大会におけるクラブ補助は5,000円で自己負担は6,000円。メネット補助については議案検討。各委員長へ未精算分を請求依頼

《他クラブ関係》

- 1 仙台クラブよりお礼のメールが届く。
- 2 金沢クラブより草野ワイズに係る転会書類受領

《YMCA関係》

《主任・主査報告》

中原西日本区広報事業主任活動報告 パワーポイントのプログラム版数がバラバラで整えるのに若干苦勞。

牧野京都部地域奉仕事業主査活動報告 「一年間やって良かった」との感想

《総会議案》

1 草野ワイズ、7月1日付けをもって、金沢クラブから京都ウエストクラブへ転会の件 承認

2 西日本区大会での参加メネットに対するクラブ補助5,000円の件 承認

ワイズメンズクラブ国際協会

2010～2011年度 西日本区 表彰 受賞

- ・YMCAサービス・ユース事業：「**献金100%達成賞**」
- ・地域奉仕・環境事業：「**環境省エネ優秀賞**」
- ・EMC事業：「**出席率90%達成賞**」
- ・ファンド事業：「**B Fポイント100%達成賞**」
- ・交流事業：「**優秀賞（BC締結クラブ）**」

痛みを共有すること

京都YMCA総主事 神崎清一

東日本大震災直後、ある避難場所で行われたレクリエーション・プログラム中に、突然、一人の子どもが家族を失ったことを話しました。私は一瞬ハッと、話題を変えて気持ちをそらせるのがよいのか、そのまま話を聴くのがよいのか悩んでしまいました。

いま、子どもたちは生活基盤である家がない、仕事がないという状況で大きな不安を感じている家族の気持ちを、敏感に感じ取っています。そして、「がんばっている姿を見せて、まわりの人を安心させよう」と、多くのことをがまんしています。

本来、子ども時代には、その時々に応じて「かなしい」とか「うれしい」という気持ちを持つこと、そして、悲しい時、つらい時に思いっきり泣き、楽しい時に心から笑うことが自然であり、必要です。その時に、いっしょに悲しんでくれたり、笑ってくれたりする人がいることで、一人ではないと安心したり、未来に希望を持つことができるのだと思います。それは、子どもたちの将来にわたる生き方の礎、人格の形成にも大きな意味をもちます。

私たちには、いま、子どもたちに寄り添い、つながって、喜びや感動、そして時には痛みや悲しみをも共有することが、求められているのではないのでしょうか。心に痛みを持ち、悩み、希望が見出せず小さくされた人びと、すなわち「憂えている人」のそばにそっと寄り添うことを意味する「優しさ」が必要であり、この「優しさ」を確実に届け続けることが私たちの使命ではないかと信じます。

私たちYMCAが大切にしている「キャンプ」には、多くの可能性と喜びがあり、大きな価値を生み出すものであります。キャンプで「人は変えられます」。この夏、全国のYMCAでは被災地の子どもたちやそのご家族をキャンプに迎え、私たちは研鑽を重ねつつ、3年、5年、10年とかかわり続けることを通して、共に歩みたいと願います。

1. リーダー研修が始まりました。

大学生ボランティアリーダーに1回生48名が登録し、実行委員会のもとトレーニングが始まりました。6月4日～5日リトリートセンターにおいて一泊二日で新人、経験リーダー124名が、経験に応じYMCA理解、リーダー論、グループワーク、発達障がい理解、現代社会の諸問題、食の安全などの研修を行いました。今後、救急法や発達障害、キャンプなど専門別トレーニングを受けながらそれぞれの配属に応じ、子どもたちのリーダーとして活動を始めます。リーダー養成のための奉仕活動基金への募金よろしく願いいたします。

2. 2011年度定期総会が開催されました。

5月28日会員定期総会が開催されました。予算、決算、事業計画、事業報告のほか、日本YMCAリーダー認証や各ワイズメンズクラブ会長への感謝状贈呈がありました。

3. YMCAサマープログラム参加者募集中！

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。

各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

キャンプ・デイキャンプ 電話075-231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)

短期集中スイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きな教室・幼児わくわく運動教室

電話075-255-4709 (お問い合わせも左記電話まで)

4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ 第54回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日 時 7月16日(土) 午後7時～9時

場 所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

※お申込は京都YMCA 電話(075)231-4388または vb@kyotoymca.or.jp

5. リトリートセンター ホテルのゆうべ

リトリートセンターに流れる小川には、ホテルが生息しているのをご存知でしょうか。

皆様でバーベキューをしながら、リトリートセンターのホテルを鑑賞して初夏の夕べを楽しみましょう。

日時 7月2日(土) 午後7時～9時30分 (雨天中止 当日午前9時判断)

集合・解散 リトリートセンター(宇治市二尾宇川)

参加費 おとな(中学生以上)2,000円・小学生1,800円・幼児1,300円 ※バーベキュー代含

ご希望の方はご宿泊もいただけます・要別途料金

お問合せ・お申込は 京都YMCAリトリートセンター事務局(075)231-4388